

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	小野主生医院
所在地	熊本県阿蘇市内牧227-12
許可病床数	慢性期8床
病床稼働率	39.10%
病床数の減少前の役割	<p>1985年有床診療所開設。内科・小児科・眼科を設置。</p> <p>①主に「感染症」「脳血管障害」「循環器疾患」「消化器疾患」「白内障・緑内障・アレルギー疾患・斜視・弱視」が中心で診療。</p> <p>②入院設備は訪問診療患者の基礎疾患の増悪や合併症、独居老人への急性疾患に対し入院加療で対応。また外来加療困難な病状の患者への対応で必要となる。</p> <p>③病床があることで、時間外診療（夜間・休日）が当直看護師とともに対応可能であり、かかりつけ医として重要な役割を果たせる。</p>
病床数の減少後の役割	<p>病床14床廃止後は</p> <p>①急性疾患診断・治療とともに、生活習慣病への治療及び生活指導を充実。また病状により早期に専門医療機関への連携も重要となる。</p> <p>②在宅診療に関わる介護・訪問看護・連携医療機関との連携強化。退院治療後の在宅診療を希望される患者さんのスムーズな受け入れ。在宅終末期医療への受け入れ。</p> <p>③時間外・休日診療への対応は、電話で担当看護師が受け、担当医へ連絡。診療へ繋げていく。</p> <p>④予防医療の中で、予防接種・生活習慣病への早期発見及び指導。一般健診・学校健診・健康相談など社会的活動、行政活動に積極的に参加するとともに、保健・福祉関係者との連携強化に努める。地域医療のかかりつけ医としての姿勢は変わらない。</p> <p>⑤急性期及び慢性期の患者さんの受け入れ病床の充実及び機能分化に伴い、当院における有床診療所としての立場は終了したものと判断した。</p>
病床数減少のスケジュール	令和3年度以内に廃止予定。
計画完了までの病床数の変遷について	別紙1のとおり

計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	小野主生医院
-------	--------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数				14		14	14
	稼働病床数				8		8	8
令和元年度病床機能報告	許可病床数				14		14	14
	稼働病床数				9		9	9
令和2年4月1日時点	許可病床数				14		14	14
	稼働病床数				14		14	14
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和4年3月31日時点(計画完了時)	許可病床数				0		0	0
	稼働病床数				0		0	0

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期